



晴れた日は飛び、天気の良い時はエリアや林道の整備に動きます。



春のエリアオープンにはオフロード車で雪を掻き分けどこまで行けるかチャレンジ!

常時フライトするメンバーもスクールも無い、そんなエリアを維持しようと、無謀な挑戦が始まりました。充分「勇敢」でしょ? なお、会費を払っただけではクラブ員として認定されません。クラブ員とは、陰に日向に白石エリア存続に貢献している仲間の証しなのです。

宮城県の白石エリアは、オニコウベのサンライフPGスクールさんが開発運営していたエリアです。諸般の事情でスクールでは管理しきれないということで、昨年春に維持管理の依頼を打診され、とりあえず「当たって砕ける!」の精神で仲間と「宮城蔵王白石パラグライダーエリア維持会≒勇敢クラブ」を発足、県内の3つのスクール(クラブ)の仲間と声をかけ4名でスタート。意図せず各

エリア維持のために発足メンバーは県連理事がスラリ

クラブを代表する宮城県ハング・パラグライダー連盟の理事がずらりと揃いました。クラブ名は、宮城県連の広報誌「サマル」を創刊した方の「ひま」の文字を入れたいとも思いましたが、おこがましい、「閑つぶしクラブ」とんでもない、「遊閑クラブ」の名称で一旦は落ち着くも、その後エリア維持管理者変更の通知を地主の組合様や、LD許可を貰っている牧場様に届け出す直前、額に汗して働いている方に申し訳ないと思いついて、文字を変え「勇敢クラブ」に。

4月と11月は、県内フライヤーが白石エリアに集まり山小屋に泊まるってのバラ合宿(という名の単なる飲み会)で賑わいます。クラブはエリアの維持・広報が活動のメイン。天気や風が悪い時は駐車場やTO、林道の草刈り、林道の整備です。ダンブを借り砂利を運び入れたり、ホイールローダーを借り道の凹凸を均したり。また、バラ無料体験会、白石大根レース、みやぎそらまつり(白石では今年初開催)、白石スキー場で空からお菓子のプレゼント(今年初開催など白石エリアでの宮城県連パライベントの運営実行も。メンバーも個性的。クラブ唯一の若手よーじ君はアキュラシーリーグでめきめ腕を上げ、エリアタミーの特攻隊長に就任。「俺が若手って?」パラ界はおかしい!! 一般社会ではもう中堅の世代だと、年寄りの中でぶつぶつ言いながら、同世代の仲間を募集中。タンデム機の鍾にはやっぱり若い女の子が仲間欲しいぞです。2014年5月発足の日本聴覚障害者航空スポーツ協会(仮)の理事長・高橋敦也

宮城のクロカンを発信基地に! とんがり山エリア再開も夢

クラブの目標は、まずは持ち出し無しの健全経営化、エリア存続。無理せず楽しく飛び、飛び続けることができるエリア

エリアを開拓したサンライフPGスクールの校長から「エリア維持するにはスクールもやればいいのか」とのアドバイス(大きな宿題)も頂いて、重い腰を上げて土日のみスクールを開校しました。現在、エリアを賑やかにするためにスクール生募集中です。

寝袋持参1泊300円で宿泊できる山小屋もありますので、気軽に寄って頂ければ幸いです!

にしていきたいです。ね。目先のエリアのタスクは「蔵王のお釜をとる」「泉ヶ岳エリアまで飛び」こと。東風と西風のウインドグラジェントが出る位置にあるので宮城県エリアのクロカンを発信基地に育てあげること。日本中に名前が売れたフライヤーを輩出すること。TOまでの最後の担ぎあげ8分を無くす道路作り。エリア運営が軌道に乗ったら、現在閉鎖している冬がシーズンの「とんがり山エリア」再開。どこまでできるかは分かりませんが、夢だけはいっぱいあります。

勇敢クラブ

宮城県

CLUB DATA

ホームエリア 宮城蔵王白石エリア(白石牧場)

設立年月日 2013年3月7日

所属人数 男性6.5人、女性1人

平均年齢 55歳

クラブのモットー 無理せず、のんびりフライト

代表者名 日下敏彦

TEL 090-7930-5493(日下)

E-MAIL areaksak@aqua.ocn.ne.jp

URL http://www.9.ocn.ne.jp/~areaksak/

CLUB GRAPH

ホームエリアでのんびりフライト

やっぱり飲み会でしょ

どこでも行くよパラツアー

とにかくどこでも練習練習

ガンガン競技にかけてます

バラ以外の遊びも充実

県連行事も行うクラブ活動と個性的なメンバー達

普段のメンバーのフライトエリアは、白石エリア(白石牧場)4名、泉ヶ岳1名、オニコウベ(以上宮城)1名、坊平山形1名、紀の川(和歌山)1名(バリ島つながらり。HP担当)。スキー場のエリアがシーズンオフの



白石スキー場のバラ合宿での調理担当。

※もエリア維持会員、飛び仲間一人。忙しなげれば頻りに飛びに来てくれますが、週末となると講演やら会合やらで全国あちこち出かけています。年配の皆さんはなぜかスキーの名手揃い(まあそういう年代です)。「カナダでヘリスキーを楽しんだよ(横G)、スイスの氷河を滑ったとよ(自称天才黄金バット)」という腕自慢もありません。



昨年の年間総合ルーキークラス3位のメダルが自慢の、若手・よーじ君。



メンバー集合! 左下は紀の川の宇都宮さん、右下はホワイトテラスの東海林さん。2人なくて勇敢クラブは成立しません!

※本誌連載「おやじ万歳!」(2013年4月号)でもご紹介。